

要望書

1 公共事業予算の持続的・安定的確保について

地域住民が安全に安心して暮らせる災害に強い強靱な県土づくりを進めていくために、令和7年度を終期とする「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を着実に推進することはもとより、その後についても、計画的に事前防災の取組みを進めるべきと考えます。

また、地域建設業が、社会資本整備の担い手、災害復旧など地域の守り手としての役割を今後も果たしていくためには、安定した事業量の下、若手技術者など新規入職者の確保や育成などに取組んでいく必要があります。

つきましては、中長期的な計画に基づく、持続的・安定的な公共事業予算を確保するとともに、令和5年度当初については公共事業予算が今年度当初予算を上回るようお願いいたします。

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策については、これまで初年度及び2年目ともに補正予算で措置されたところですが、この取組を安定的・継続的に進めるために、令和5年度以降の予算については当初予算での必要な額の確保をお願い致します。

また、予算の執行に当たっては、本県に対し重点的に配分されるようお願い致します。

2 建設資材価格の急激な高騰等への対応について

昨年来、木材、鋼材、生コンなど幅広い建設資材や原材料等の価格が急激に高騰し、一部資材では品不足により調達に大幅な遅れが発生しており、地域建設業への影響が極めて深刻なものとなっております。

つきましては、最新の実勢価格を反映した積算や納期を勘案した工期設定による工事発注を行うとともに、工期内において資材価格の高騰や納期の遅延が生じた場合についてはスライド条項の適切な運用や工期延長がなされるようお願い致します。

また、民間工事においては、資材価格の高騰に伴う金額変更や工期延長が難しい事例が多いことから、公共工事と同様な取り扱いとなるよう関係機関等への働きかけをお願いいたします。

令和4年9月13日

一般社団法人富山県建設業協会

会長 竹内 茂